

これだけ！

165

ビジネス カタカナ語

英和辞書に載っているような和訳ではなく、ビジネスシーン（仕事の場面）での意味として掲載しています。

あなたはガイジン？

それって日本語で言った方がよくありませんか？

日本語で言えばいいものですら、なぜか敢えて英語を使うクセは、今に始まったことではありませんが、ここ最近はその勢いが増長しているようです。

しかし、なぜ「カタカナ言葉」を多用するのでしょうか？

考えられるのは…

1. 立派に見せる、格好をつけるため
2. 日本語にはピッタリな言葉が見当たらないため
3. 業界の仲間意識を強めるため
4. 日本語に置き換える暇がなくなったため
5. 外国への憧れ
6. 表現をあいまいにするため
7. マスメディアが多用しているため

など、原因はいろいろと考えられますが、好き嫌いは関係がなく、既に大氾濫しているカタカナ語を知らない、聞きたくないでは通用しにくい世の中となっています。特にビジネスシーン(仕事の場面)においては…。

これとは別に、行政府は長ったらしい組織名や法律名を略すのが大好きです。しかも、漢字で縮めた言葉でさえ元の名称が分かりにくく憶えづらいのに、英語のアルファベット3文字や4文字だったりすると、もうワケが分かりません。

業界によっても使われるカタカナ語は違いますが、よく耳にする言葉を辞典形式で紹介します。しかし、カタカタ語を使いまくってほしいと願っているわけではなく、使いまくっている人の話を理解しやすくするために、活用してください。

ア行

アーカイブ	文書やデータなどの資料を収集し、保存したもの。
アーリーアダプター	新商品やサービスをいち早く取り入れ、利用する人のこと。
アウトソーシング	企業が自社の業務を外部の専門業者などに委託すること。
アウトプット	仕事に関する知識や技術を取り込む、学習すること。 対義語はインプット。 用例 「新入社員研修でインプットしたことが無駄にならないように、きちんとアウトプットしてほしい」
アカウントビリティ	情報開示し説明する責任。
アグリー	同意する。賛成する。支持する。
アグリーメント	契約。承諾。
アサイン	任命する。割り当てる。

コンピューター関連業界では、特定の機能や処理、役割などを、記号や番号、一定の操作に対応づけること。

用例

「総務部を ISO 取得の進行管理の責任部署としてアサインする」

「F7 キーはカタカナ変換キーとしてアサインされている」

アサップ

至急。「ASAP」

アズ・スーン・アズ・ポッシブルの略。

アジェンダ

重要な政治課題・政策。

行動計画。協議事項。協議日程。

アジャイル

機敏な。素早い。

IT 業界でアジャイル（柔軟な、効率的な）開発などと使われる。

アセット

資産。財産。ビジネス上の強み。

アテンド

人の世話や接待すること。

介護や結婚式で新婦に付き添ってお世話をする役割の人、旅行のガイドをする人など。

	<p>用例</p> <p>「今日の午後 1 時にアメリカの視察チームが到着するのでアテンドをお願いします」</p>
アドオン	<p>こんな機能があったらもっと使いやすくなるのにといい、パソコンのアプリケーションソフトの追加機能のこと。</p> <p>「プラグイン」も同じような意味。</p>
アバンギャルド	<p>新しい概念・先駆的な表現を試みること、またはその人。</p> <p>革新的な芸術運動を行う人。</p>
アフィリエイト	<p>インターネット上の成果報酬型広告手法。</p>
アポ（イントメント）	<p>面会予約。</p>
アライアンス	<p>提携先。協力体制を構築すること。</p>
アローワンス	<p>取引先に支払う協賛金。</p>
イシュー	<p>論点。問題。課題。</p>
イニシアティブ	<p>主導権・先導する。</p> <p>用例</p>

「イニシアティブは当社にある」

イノベーション

革新、革新的な技術開発。

インセンティブ

ノルマ達成などに対する報奨金。
目的を達成させるための刺激。

用例

「販売増強月間なので、インセンティブを見直した」

「旧態依然とした社内体質では、インセンティブは機能しない」

インターンシップ

学生が一定期間、企業で職場体験をすること。

インバウンド

訪日外国人客の取り扱い業務。顧客からの問合せを受け付ける営業手法。

エスカレーション

上司（上位）に報告すること。エスカと略すこともある。

エビデンス

証拠。根拠。

NR（エヌアール）

直帰。No Return の略。

MTG

会議。Meeting の略。

OJT	現場業務指導。 on-the-job training の略。
オーソライズ	相手に話が通っていて、理解が得られていること。公認であること。 用例 「まだ社会的オーソライズが無い」（認められていない）
オーセンティック	本物。正統。正真正銘。
オポチュニティ	(営業) 機会。チャンス。
オマージュ	尊敬。敬意。 用例 「この映画には、過去の名作へのオマージュが込められている」
オルタナティブ	代案。 新しいものへ代替する。新しいもう一つのスタイル。
オンスケ	予定通り進行しているさま。

力行

ガジェット

気の利いた小物や道具、仕掛け。
パソコン画面上の時計やカレンダーなど。

ガバナンス

管理体制。
組織をまとめて治めること。
コーポレートガバナンス（企業統治）
用例
「ガバナンスの強化に取り組みねばならない」

カンファレンス

大規模な会議、協議。
競技連盟。
用例
「カンファレンス会場の設営の期限は明日までだ」

キックバック

売上割戻。
メーカーなどが商品の売上高や取引高など一定の条件をクリアした流通業者に対して支払う報酬。

ギミック

手品やおもちゃなどの仕掛け、か

らくりのことで、種のある特殊なアイテムのこと。

マーケティング用語では、消費者の興味や注目を集めるための商品やサービスの広告で利用される仕掛けの意味。

キャズム

ハイテク業界において新製品・新技術を市場に浸透させていく際に見られる、初期市場からメインストリーム市場への移行を阻害する深い溝のこと。

キャッシュフロー

現金収支。現金の流れ。

キャパシティ

収容能力。容量。

キャパと言ったりもする。

人の能力的な許容範囲を示す場合にも使われる。

キャピタルゲイン

元本が値上がりして収益が発生すること。

キャリア

職業的経験。

第一種電気通信事業を認可された、電気通信サービスを提供する事業者のこと。

クライシス	<p>危機。</p> <p>全てが悪い状態ではなく、良い方向に向かう出発点。分かれ道。重大局面。</p> <p>用例</p> <p>「当社のクライシスについて、準備対策しなければならない」</p>
クラウドソーシング	<p>不特定多数に業務委託する業務形態のこと。</p>
クロージング	<p>契約にもっていくこと。</p> <p>用例</p> <p>「そろそろクロージングをかけていかないと、契約を逃すぞ」</p>
グローバルスタンダード	<p>世界規模で通用する基準。</p> <p>企業が国際的な商取引をする際の経営手法。</p>
グロス	<p>総計。総量。gr。</p> <p>ゴルフ用語ではハンディキャップを差し引く前のスコア。</p> <p>不動産業界では、経費や税金の支払いをする前の表面的な収入。</p> <p>正味は「ネット」</p>

クロスメディア	一つの情報を複数媒体に展開し、相乗効果を狙う情報発信手法。
クロニクル	年代記。偏年史。 会社沿革。
KGI（ケージーアイ）	Key Goal Indicator（重要目標達成指標）の略。業務プロセスが実際に達成されたか否かの評価基準。業務プロセスが具体的にどれくらいの度合いで実行されたのかの評価基準。
KPI（ケーピーアイ）	Key Performance Indicator（重要業績評価指標）の略。
コーポレートガバナンス	企業統治。企業の不正行為の防止と競争力・収益力の向上を総合的にとらえ、長期的な企業価値の増大に向けた企業経営の仕組み。
コア	物の中心部・核・芯。 熱心な・徹底した・本格的な。 用例 「当社の商品のコアなファンがいてくれることはありがたい」 「当社のコアとなる事業をさらに拡大と安定をさせたい」

コアコンピタンス	競合他社を圧倒的に上まわるレベルの能力。他社より優位な中核事業。
コストリダクション	費用削減。
コミットメント (コミット)	<p>責任を伴う約束。決意表明。公約。責任を持つ関わり。責任を持って取り組む。</p> <p>確約する。</p> <p>IT用語としては、データベースの更新処理を正常に完了させて更新内容を確定させること。</p> <p>用例</p> <p>「上司がコミットできなければ、部下もコミットしない」</p> <p>「この研修はトップのコミットメントが非常に大きい」</p> <p>「提示した売上コミットメントです」(必達目標の数字)</p> <p>「フルコミット」(頑張る)</p>
コモディティ	企業ごとの機能、品質などの違いが不明瞭化したり、あるいは均質化すること。
コングロマリット	複合企業。多岐にわたる業種、業

務に参入している企業のこと。

コンセプト

概念。構想。

全体の基となるおおまかな考え方。

用例

「この企画のコンセプトは社会還元にあります」

「このレストランの味のコンセプトは、近いけれど再現できない味です」

コンセンサス

意見の一致。合意。

事前に多数の人の合意をとっておくこと。

「コンセンサスを得てから仕事に着手したい」

(つまり、根回しのこと)

コンティンジェンシープラン 緊急時の対応計画。

コンテンツ

情報の内容。情報の中身。

目次。

用例

「新しいウェブサイトを立ち上げたのはいいけどコンテンツが乏しいね」

近代中小企業 Vol.50 No10 付録 これだけ！ビジネスカタカナ語 165

編者：中小企業経営研究会

発行者：芦澤貞春／発行所：中小企業経営研究会

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 1-33-13 千年ビル 8F 株式会社データエージェント内

電話 03-5272-5425©2015 Dataagent

ISBN 978-4-907196-62-2 C0034 定価：本体 500 円＋税

乱丁本・落丁本はお取替えいたします。著作権から本書の一部あるいは全部について、
無断で転載・複製することは固く禁じられています。